

第1回志布志市松山地域学校統合準備委員会【通学・制服・PTA部会】 会議の概要

1 開催日時 令和7年11月26日（水）
開会 午後3時30分 閉会 午後4時35分

2 場所 志布志市立尾野見小学校多目的室

3 出席者 部員11名

4 欠席者 部員2名

5 出席した職員等

教育総務課長	児玉 雅史
教育総務課総務施設グループリーダー	橋本 淳二
教育総務課総務施設グループサブリーダー	児玉 憲一
教育総務課総務施設グループサブリーダー	徳重 康成

※ 公開用議事録は、一部修正しております。

◇ 会議の要旨

1 開 会（午後3時30分）

2 あいさつ

3 出席者紹介

4 志布志市松山地域学校統合準備委員会等設置規程について

<事務局説明>

5 志布志市松山地域学校統合準備委員会専門部会について

<事務局説明>

6 報告

松山地域児童・生徒へのアンケート報告

<事務局報告>

7 協議（午後3時45分）

(1) 制服、体育服等の取扱いについて

<事務局説明>

部員からの主な意見

ア 児童生徒のアンケートでは、制服はなしといった意見もあるが制服はあったほうが良い。

イ 小学校は各学校ブレザー、ズボン、スカート、シャツと共にしているものがある。

ウ 各学校登下校は制服を着用し、学校生活は体育服である。また、シャツの代わりにポロシャツを着用することも認めている。

エ 中学生はポロシャツではなく、カッターシャツを着用するのが良いのではないか。

オ 女子は、スカート又はズボンを選べるようにした方が良いのではないか。

カ 体育服は、他の学校では紺色もあるとのことだが、外での活動において熱中症のリスクが高まるのではないか。

キ 体育服は白のイメージがあった。白は汚れが目立つかもしれないが、統一することを考えると、紺色は暗いイメージがある。

事務局

ア いただいた意見を基に、他の学校の事例を参考にしながら検討していく。

(2) 通学方法、スクールバスの運行基準について

<事務局説明>

部員からの主な意見

- ア 市通学バス運行規程を基準にすると乗れない児童生徒が多い。全員が乗れるようにしてもらいたい。
- イ 歩道がないところが多く、人通りもない。車もスピードを出し過ぎていることがある。安全面も考慮して基準を設定してもらいたい。
- ウ スクールバスはどれぐらいの規模のバスを何台程度見込んでいるのか。

事務局

- ア 自力通学をすることでの体力面の観点と安全面のバランスを取りながら基準を設定していく。
- イ 志布志中のスクールバスは、4台（ワゴン車）で運行している。
- ウ 現保護者にスクールバスのニーズ調査を行い、検討していく。

(3) 部会員の追加について

<事務局説明>

部員からの主な意見

- ア 保育園保護者のみではなく、保育園先生も入れたらどうか。学童についても今後検討が必要ではないか。
- イ 学童は各保育園の経営方針の中で検討が必要ではないか。本部会で学童について協議するのは難しいのではないか。

事務局

- ア 部員に保育園の保護者3人を加える。
- イ 学童については所管課につなぎ、必要に応じて協議をしていく。

(4) その他

なし

8 閉会（午後4時35分）